

“Team JAPAN”で世界に挑む

平成22年度 スポーツコーチサミット開催要項

1 開催趣旨

我が国の国際競技力向上を図るため、競技者の育成・強化に当たるコーチ、スポーツ医・科学研究者及び各都道府県のスポーツ行政担当者等が一堂に会し、それぞれの分野における成果や諸課題について研究協議や情報交換を行うとともに、本サミットを通じて相互の理解と連携を深める。

2 主 催

文部科学省
スポーツコーチサミット実行委員会
独立行政法人日本スポーツ振興センター
財団法人日本体育協会
財団法人日本オリンピック委員会
財団法人日本プロスポーツ協会
財団法人日本アンチ・ドーピング機構

3 協 賛

財団法人ミズノスポーツ振興財団

4 協 力

日本テレビ放送網株式会社

5 期 日

平成23年3月4日(金)

6 会 場

味の素ナショナルトレーニングセンター 研修室
東京都北区西が丘3丁目15番1号

7 日 程

	9:30 ~ 9:55	10:00 ~ 10:10	10:15 ~ 11:45		13:00 ~ 13:15		13:45 ~ 15:00		15:20 ~ 16:20		16:30 ~ 17:15		17:30 ~ 18:30
内 容	受 付	オ ー プ ニ ン グ (10)	基 調 講 演 (90)	昼 食	セ ッ シ ヨ ン 1 (15)	休 憩	セ ッ シ ヨ ン 2 (75)	休 憩	セ ッ シ ヨ ン 3 (60)	休 憩	情 報 交 換 (45)	解 散	交 歓 会 ・ NTC 見 学 (60)
							J A D A ワークショップ						

8 内 容

(1) 基 調 講 演

演 題 「チーム・ジャパン体制の現状と展望」

登壇者 和久 貴洋 (国立スポーツ科学センター 副主任研究員)

杉田 正明 (三重大大学准教授)

《趣旨》

あらゆる分野において国際競争が厳しくなる中で、「連携・協力」の重要性は世界各国の共通認識となっている。国際競技力向上に向けた我が国スポーツの連携・協力体制としての「チーム・ジャパン」体制について、いくつかの事例を見ながら、その現状と展望を考える。

(2) セッション1

テーマ 「ドーピング防止に関する教育啓発プログラム」

《趣旨》

ドーピング防止教育啓発活動のために制作した展示物、及び資料を紹介する。展示内では、JADA職員による説明を交え、実際に競技者に対し実施しているプログラムを体験してもらう。本プログラムを通じ、ドーピング防止の理念、ドーピング防止規則、及び問い合わせ方法など、指導現場において有益な情報を提供する。

(3) セッション2

テーマ 「ジュニア選手育成における競技スポーツ関連団体の連携」

講師 平野 一成 (JOCエリートアカデミー事業ディレクター)

田口 素子 (日本女子体育大学准教授)

平野 裕一 (国立スポーツ科学センター主任研究員)

《趣旨》

継続的に国際競技力を維持していくためには、ジュニア選手の育成が必須である。その中で競技スポーツ関連団体がどう連携しているかを紹介し、連携の重要性を訴えたい。今回は、ある期間のジュニア選手を対象としているので、いわば関連団体の横の連携が話の中心となるが、トップ選手への育成を考えると、縦の連携がより重要になるため、そのあたりまで含めて紹介する。

(4) セッション3

テーマ 「第1回ユースオリンピックに向けたJOCの取り組み」

講師 福井 烈 (JOC選手強化担当理事)

《趣旨》

国際オリンピック委員会のジャック・ロゲ会長が提案し、開催されることになったユースオリンピック競技大会の特徴と、2010年8月に開催された第1回大会において「JAPAN YOG Team 2010」として大会に臨んだ日本の試みについて紹介する。

9 参加申込みについて

参加希望者は、別紙の参加申込書をFAXにて次のとおり送信してください。参加受付は、定数となり次第締切とさせていただきますので御了承ください。なお、定数締切により参加できない場合のみ、その旨事務局より連絡いたします。(連絡がなければ参加が可能と御判断ください。)

(1) 申込書送付先

① (財) 日本オリンピック委員会強化スタッフの方

(財) 日本オリンピック委員会強化部 FAX:03-3481-2282 TEL:03-3481-2230

② (財) 日本体育協会公認スポーツ指導者の方 (①以外の方)

(財) 日本体育協会指導者育成課 FAX:03-3481-2284 TEL:03-3481-2226

③ 国立スポーツ科学センターj-net 会員の方

国立スポーツ科学センター運営部研究協力課 FAX:03-5963-0244 TEL:03-5963-0202

④ (財) 日本アンチ・ドーピング機構公認検査員の方

(財) 日本アンチ・ドーピング機構 FAX:03-5963-8031 TEL:03-5963-8030

⑤ 上記以外の方

文部科学省競技スポーツ課 FAX:03-6734-3793 TEL:03-6734-2999

(2) 申込み期限 平成23年2月22日(火) 必着

10 その他

- ① 本サミットは、(財) 日本体育協会公認スポーツ指導者登録規定第4条に定める資格登録更新のための義務研修の一つとなっております。詳しくは「スポーツ指導者手帳 2011」もしくは日本体育協会ホームページにて御確認ください。
- ② 会場付近には、昼食をとれる施設が不足しており、混雑が予想されます。弁当の持参または会場での購入をお勧めいたします。会場ではお茶付1,000円で販売します。ご希望の方は、申込書の購入希望欄に○印を付けて申し込んでください。(数量を確定し準備するため、事前申込のない方は購入できない旨御了解ください。)
- ③ セッション終了後、参加区分ごとのグループを中心として、情報交換ができる場を設けますので、この機会に是非、御参加ください。
- ④ 情報交換終了後、同会場で交歓会(軽食と飲み物を用意:会費1,000円)を開催します。参加希望者は申込書の希望欄に○印を付けて申し込んでください。会費は当日、受付にて徴収させていただきます。
- ⑤ また、交歓会と並行してNTC見学会(無料 30分程度)を実施します。参加希望者は、申込書の参加希望欄に○印を付けて申し込んでください。(交歓会と両方参加することもできますが、交歓会への参加時間が短くなることを御了解ください。)なお、施設の都合等により見学を実施できないこともありますことを、予め御承知おきください。

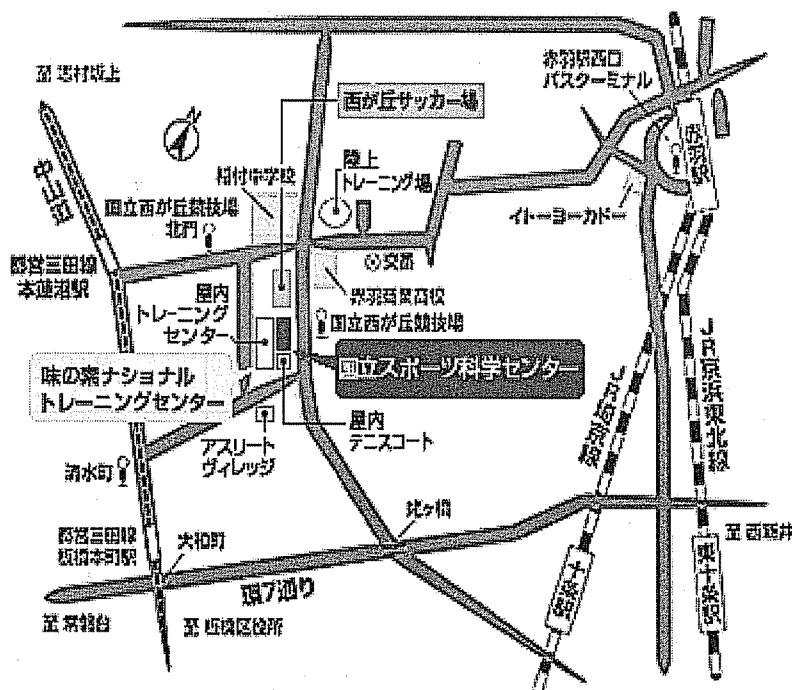
アクセス: 詳細

<最寄駅>

- 都営地下鉄三田線
本蓮沼駅下車徒歩10分
- JR 埼京線・京浜東北線・
宇都宮線・高崎線
赤羽駅下車

赤羽駅西口よりバス

- 4番乗場池袋行・日大病院行
» 国立西が丘競技場北門
下車徒歩5分
- 5番乗場国立西が丘競技場行
» 国立西が丘競技場
下車徒歩3分



FAX送信票
送信先FAX【

※送信票は不要です。本紙のみお送りください。

送信者

宛先

《平成22年度スポーツコーチサミット参加申込書》

所	属		
役	職		
ふりがな			
参加者氏名			
性別 ※○をつけてください。	男 ・ 女	連絡先区分 ※○をつけてください。	勤務先・自宅・所属団体
連絡先	住所		
	T E L		
	F A X		
参加区分 ※該当するものに○をつけてください。	1 地方公共団体関係者 2 中体連・高体連関係者 3 JOC強化スタッフ、NF関係者 4 都道府県体育協会・都道府県競技団体（市町村含）関係者 5 大学関係者、学識経験者、スポーツ医・科学関係者 6 総合型地域スポーツクラブ関係者・スポーツ指導者等 7 企業スポーツ、スポーツ産業関係者 8 その他（一般等） 9 マスコミ関係者		
スポーツ関係 所属団体・役職			
参加希望 ※出・欠どちらかに○をつけてください。	午前	基 調 講 演	出 ・ 欠
	午後	セッション 1・2・3	出 ・ 欠
		情報交換	出 ・ 欠
	解散後	交歓会 (参加費1,000円)	出 ・ 欠
		NTC見学	出 ・ 欠
昼食＜弁当＞ (1,000円)	購入を希望する ・ 希望しない		

※本申込みにより知り得た個人情報は、本サミット以外に使用いたしません。ただし、所属・役職・氏名については、当日配布の参加者名簿に掲載いたしますのであらかじめご了承ください。